ヒューマンハードウェアのマキタ
人の暮らしとすまいのために……

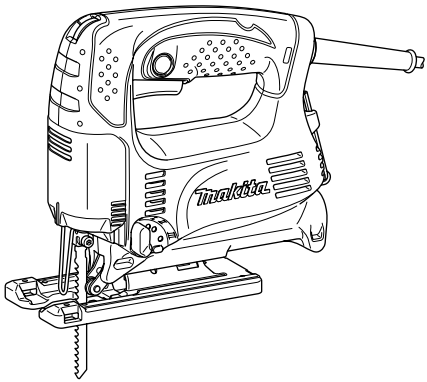
makita

取扱説明書

ジグソー

回 モデル 4327
(無段変速)

回 モデル 4329
(無段変速・オービタル機構付)



回
二重絶縁

このマークを表示した製品は二重絶縁構造ですのでアース（接地）する必要のない製品です。
このマークを表示した製品は電気用品安全法に基づく技術上の基準に適合、又は準じて（電気用品安全法適用外の製品）製造されております。

このたびは**ジグソー**をお買い上げ賜わり厚くお礼申し上げます。
ご使用に先立ち、この取扱説明書をよくお読みいただき本機の性能を十分ご理解の上で、適切な取り扱いと保守をしていただいて、いつまでも安全に能率よくお使いくださるようお願い致します。
なお、この取扱説明書はお手元に大切に保管してください。

主要機能

モデル / 主要機能	4327	4329
電動機	直巻整流子電動機	
電圧	単相交流 100V	
電流	4.7A	
周波数	50-60Hz	
消費電力	450W	
ストローク	18mm	
ストローク数	500 ～ 3100min^{-1}	
切断能力	木材：65mm 軟鋼板：6mm	
傾斜切断	左右 0 ～ 45°	
本機寸法	長さ 223mm ×幅 77mm ×高さ 197mm	
質量	1.9kg	
使用ジグソーブレード	B タイプ	

・ 改良のため、主要機能および形状などは変更する場合がありますので、ご了承ください。

注意文の ⚠警告 ・ ⚠注意 ・ 注 の意味について

ご使用上の注意事項は ⚠警告 と ⚠注意 ・ 注 に区分していますが、それぞれ次の意味を表します。

⚠警告 ：誤った取り扱いをしたときに、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容のご注意。

⚠注意 ：誤った取り扱いをしたときに、使用者が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容のご注意。
なお ⚠注意 に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結びつく可能性があります。いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。

注 ：製品および付属品の取り扱い等に関する重要なご注意。

安全上のご注意

JPA001-12

- 火災、感電、けがなどの事故を未然に防ぐために、次に述べる「安全上のご注意」を必ず守ってください。
- ご使用前に、この「安全上のご注意」すべてをよくお読みのうえ、指示に従って正しく使用してください。
- お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる所に必ず保管してください。
- 他の人に貸し出す場合は、いっしょに取扱説明書もお渡しください。

⚠警告

安全作業のために：
ご使用前に取扱説明書を必ずよくお読みください。

1. 作業場は、いつもきれいに保ってください。
- ちらかった場所や作業台は、事故の原因となります。

2. 作業場の周囲状況も考慮してください。
- 電動工具は、雨ざらしにしたり、湿った、またはぬれた場所で使用しないでください。
- 作業場は十分に明るくしてください。
- 可燃性の液体やガスのある所で使用しないでください。

3. 感電に注意してください。
- 電動工具を使用中、身体を、アースされているものに接触させないようにしてください。(例えば、パイプ、暖房器具、電子レンジ、冷蔵庫などの外枠)

4. 子供を近づけないでください。
- 作業者以外、電動工具やコードに触れさせないでください。
- 作業者以外、作業場へ近づけないでください。

5. 使用しない場合は、きちんと保管してください。
- 乾燥した場所で､子供の手の届かない安全な所、または鍵のかかる所に保管してください。

6. 無理して使用しないでください。
- 安全に能率よく作業するために、電動工具の能力に合った速さで作業してください。

7. 作業に合った電動工具を使用してください。
- 小型の電動工具やアタッチメントは、大型の電動工具で行なう作業には使用しないでください。
- 指定された用途以外に使用しないでください。

8. きちんとした服装で作業してください。
- だぶだぶの衣服やネックレスなどの装身具は、回転部に巻き込まれる恐れがあるので着用しないでください。
- 屋外での作業の場合には、ゴム手袋と滑り止めのついた履物の使用をおすすめします。
- 長い髪は、帽子やヘアカバーなどで覆ってください。

9. 保護めがねを使用してください。
- 作業時は、保護めがねを使用してください。また、粉じんの多い作業では、防じんマスクを併用してください。

⚠警告

10.防音用保護具を着用してください。

・ 騒音の大きい作業では、耳栓、耳覆い（イヤマフ）などの防音用保護具を着用してください。

11.集じん装置が接続できるものは接続して使用してください。

・ 電動工具に集じん機などが接続できる場合は、これらの装置に確実に接続し、正しく使用してください。

12.コードを乱暴に扱わないでください。

・ コードを持って電動工具を運んだり、コードを引っ張って電源コンセントから抜かないでください。
・ コードを熱、油、角のとがった所に近づけないでください。

13.材料を加工する工具では、材料をしっかりと固定してください。

・ 材料を固定するために、クランプや万力などを利用してください。手で保持するより安全で、両手で電動工具を使用できます。（材料を動かして加工する製品を除く。）

14.無理な姿勢で作業をしないでください。

・ 常に足元をしっかりさせ、バランスを保つようにしてください。

15.電動工具は、注意深く手入れをしてください。

・ 安全に能率よく作業していただくために、刃物類は常に手入れをし、よく切れる状態を保ってください。
・ 注油や付属品の交換は、取扱説明書に従ってください。
・ コードは定期的に点検し、損傷している場合は、お買い上げの販売店、または当社営業所に修理をお申し付けください。
・ 延長コードを使用する場合は、定期的に点検し、損傷している場合には交換してください。
・ 握り部は、常に乾かしてきれいな状態に保ち、油やグリスなどが付かないようにしてください。

16.次の場合は、電動工具のスイッチを切り、電源プラグを電源コンセントから抜いてください。

・ 使用しない、または修理する場合。
・ 刃物、砥石、ビットなどの付属品を交換する場合。
・ その他危険が予想される場合。

17.調節キーやレンチなどは、必ず取りはずしてください。

・ 電源を入れる前に、調節に用いたキーやレンチなどの工具類が取りはずしてあることを確認してください。

18.不意な始動は避けてください。

・ 電源につないだ状態で、スイッチに指を掛けて運ばないでください。
・ 電源プラグを電源コンセントに差し込む前に、スイッチが切れていることを確かめてください。

19.屋外使用に合った延長コードを使用してください。

・ 屋外で使用する場合、キャブタイヤコード、またはキャブタイヤケーブルの延長コードを使用してください。

20.油断しないで十分注意して作業を行ってください。

・ 電動工具を使用する場合は、取扱方法、作業の仕方、周りの状況など十分注意して慎重に作業してください。
・ 疲れている場合は、使用しないでください。

⚠警告

21.損傷した部品がないか点検してください。

・ 使用前に、保護カバーやその他の部品に損傷がないか十分点検し、正常に作動するか、また所定機能を発揮するか確認してください。
・ 可動部分の位置調整及び締付け状態、部品の破損、取付け状態、その他運転に影響を及ぼす全ての箇所に異常がないか確認してください。
・ 破損した保護カバー、その他の部品交換や修理は、取扱説明書の指示に従ってください。取扱説明書に指示されていない場合は、お買い上げの販売店、または当社営業所に修理をお申し付けください。スイッチが故障した場合は、お買い上げの販売店、または当社営業所に修理をお申し付けください。
・ スイッチで始動及び停止操作の出来ない電動工具は、使用しないでください。

22.正しい付属品やアタッチメントを使用してください。

・ この取扱説明書及び当社カタログに記載されている付属品やアタッチメント以外のものを使用すると、事故やけがの原因となる恐れがあるので使用しないでください。

23.電動工具の修理は、専門店にお申し付けください。

・ この製品は、該当する安全規格に適合しているので改造しないでください。
・ 修理は、必ずお買い上げの販売店、または当社営業所にお申し付けください。
・ 修理の知識や技術のない方が修理すると、十分な性能を発揮しないだけでなく、事故やけがの原因となります。

この取扱説明書は、大切に保管してください。

ジグソー安全上のご注意

先に電動工具としての共通の注意事項を述べましたが、ジグソーとして、さらに次に述べる注意事項を守ってください。

JPB098-4

⚠警告

1. 使用電源は必ず銘板に表示してある電圧で使用してください。
2. 使用中は、本機を確実に保持してください。
3. 使用中は、工具類（ブレードなど）や切り屑などに手や顔などを近づけないでください。
4. 使用中、工具類（ブレードなど）が電線管・水道管やガス管などの埋設物に触れると感電やガス漏れなどの恐れがあります。使用前に埋設物がないかどうか十分確認してください。
5. 誤って落としたり、ぶつけたときは、工具類（ブレードなど）や本機などに破損や亀裂、変形がないことをよく点検してください。
6. 使用中、本機の調子が悪かったり、異常音がしたときは直ちにスイッチを切って使用を中止し、お買い上げの販売店、または当社営業所に点検・修理をお申し付けください。

⚠注意

1. 工具類（ブレードなど）や付属品は、取扱説明書に従って確実に取付けてください。
2. 工具類の交換は手袋・ウエスなどで手を保護してから行ってください。
3. 作業直後の工具類（ブレードなど）、材料、切り屑などは非常に熱くなっているので、触れないでください。
4. 工具類（ブレードなど）でコードを切断しないように注意してください。万一、コードを傷つけたり、誤って切断した場合は直ちに電源プラグを電源コンセントから抜いてください。
5. 高所作業のときは、下に人がいないことをよく確認してください。また、コードを引っ張られたり、引っかけたりしないようにしてください。
6. 本機を作動させたまま床などに放置しないでください。
7. 工具類（ブレードなど）および取り付け面の切粉などを拭き取ってください。

注

・ 電源が離れていて、延長コードが必要なときは、本機を最高の能率で支障なくご使用いただくために、十分な太さのコードをできるだけ短くお使いください。

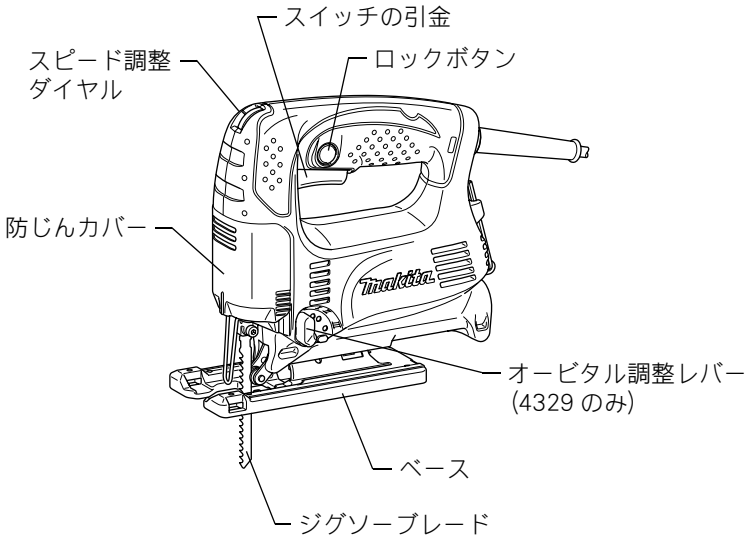
使用できる延長コードの太さ（公称断面積）と最大長さの目安

コードの太さ（導体公称断面積）	銘板記載の定格電流値で使用できる長さの目安		
	～ 5A	5 ～ 7A	10 ～ 15A
0.75mm^2	20m	10m	—

コードの太さ（導体公称断面積）	銘板記載の定格電流値で使用できる長さの目安		
	～ 5A	5 ～ 10A	10 ～ 15A
1.25mm^2	30m	15m	10m
2.0mm^2	50m	30m	20m

・ 延長コードは本機のコードと同じような被ふくを施したコードを使用してください。

各部の名称および標準付属品



標準付属品

- 六角棒レンチ
- ジグソーブレード B-10（1 枚）（木工用）
- 定規セット品

別販売品のご紹介

・ 別販売品の詳細につきましてはカタログを参照していただくか、お買い上げ販売店もしくは、裏表紙掲載の当社営業所へお問い合わせください。

・ 刃口板　1 枚
部品番号 415524-7

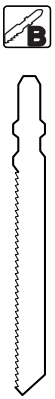
・ 刃口板　5 枚セット
部品番号 192557-6

・ カバープレート
部品番号 417852-6

・ ホースコンプリート φ28mm × 1.5m
部品番号 192278-0

・ ホースコンプリート φ28mm × 3.0m
部品番号 192279-8

・ ジグソーブレード（各 5 枚入）

形状	名称	用途	部品番号
	B-8	木材の高速切断	A-30558
	B-10	木材・合板の高速切断	A-15768
	B-11	木材・プラスチック用	A-15774
	B-12	木材・プラスチックの高速切断	A-15780
	B-13	木材の荒切り	A-15796
	B-14	木材（薄物）用	A-15805
	B-15	木材（薄物）用	A-15811
	B-16	木材の高速切断、荒切り	A-15827
	B-17	木材の高速切断、挽き回し切り	A-15833
	B-18	木材の挽き回し切り	A-15849
	B-19	木材・合板・プラスチック用	A-15855
	B-21	アルミ・プラスチック用	A-15861
	B-22	金属用	A-15877
	B-23	新建材・樹脂・金属用	A-15883
	B-24	金属用（薄板用）	A-15899
	B-25	新建材・樹脂・金属用	A-15908
	B-26	新建材・樹脂・金属用、挽き回し切り	A-15914
	B-27	金属用、挽き回し切り	A-15920
	B-16L	木材（厚物）用	A-15039
	BR-13	木材の毛羽立ち防止	A-15045
	No.51	金属用	A-15730
	No.58	木材の高速切断	A-15746
	No.59	木材の高速切断	A-15752
	No.60	ステンレス専用（バイメタル）	A-03517
	No.61	ステンレス専用（バイメタル）	A-03523
	No.62	ステンレス専用（バイメタル）	A-03595

使い方

ジグソーブレードの取り付け・取りはずし方

⚠警告

ジグソーブレードの取り付け・取りはずしの際は、必ずスイッチを切り電源プラグを電源コンセントから抜いてください。

・ 電源プラグを電源コンセントにつないだまま行うと事故の原因になります。

取り付け方

⚠注意

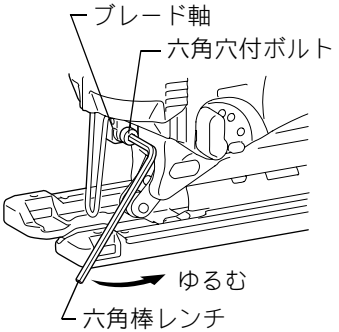
ジグソーブレードおよび取り付け面の切粉などを拭き取ってください。

・ ジグソーブレードの締め付けが不完全となり、はずれたり、折れたりして、けがの原因になります。

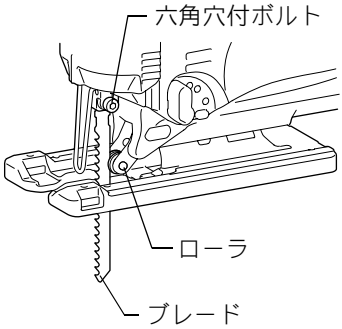
ジグソーブレードは、B タイプを使用してください。

・ 他のジグソーブレードを使用すると固定が不完全となり、けがの原因になります。

・ ブレード軸に付いている六角穴付ボルトを六角棒レンチでゆるめてください。



・ お使いになるジグソーブレードを、刃が前向きになるようにして、ブレード軸の溝に止まるまでさし込んでください。このとき、ジグソーブレードの後端がローラの溝に入っているか確認してください。
・ 六角棒レンチで六角穴付ボルトをしっかり締め付けてください。



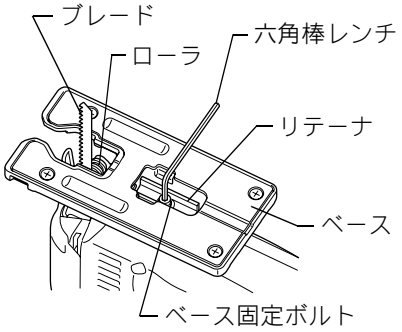
使い方

取りはずし方

・ 取り付け方の逆の要領で行ってください。

ローラの調整（4327）

・ ベースの裏側にあるベース固定ボルトをゆるめ、ローラの溝部がジグソーブレードの後端に軽く押し当たる位置にリテーナを調整して、ベースとリテーナをしっかり固定してください。

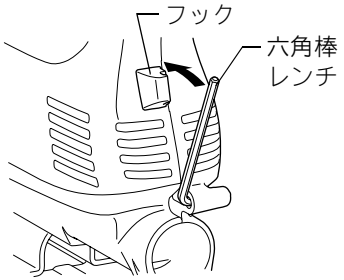


注

・ ローラ部には、定期的に潤滑油をさしてください。

六角棒レンチの収納

・ 使用後の六角棒レンチは、短い方を本機後部の穴に差し込み、長い方をフックに引っ掛けて収納してください。

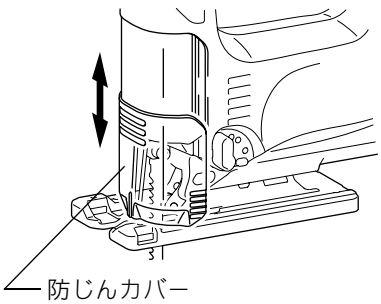


防じんカバー

⚠警告

防じんカバーを下げて作業する場合でも、保護めがねを使用してください。

・ 防じんカバーを下げると、切粉の飛散を抑えることができます。
・ 防じんカバーは、前方の溝部を軽く押すと上下にスライドします。



使い方

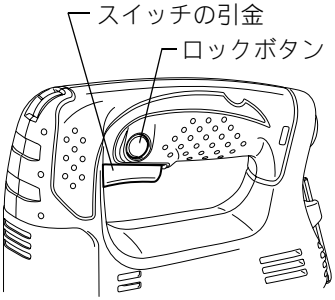
スイッチの操作

⚠警告

電源コンセントに電源プラグを差し込む前に、スイッチが切れていることを必ず確認してください。

・ スイッチを入れたまま電源プラグを差し込むと急に動きだし事故の原因になります。

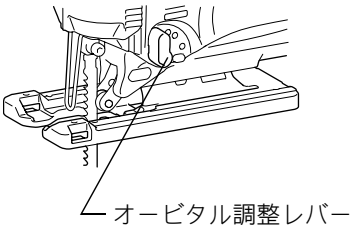
・ スイッチは引金を引くと入り、離すと切れます。
・ スイッチの引金を引いてからロックボタンを押し込むと引金を離しても引金が固定され連続運転します。停止させるには、もう一度引金を引いてロックボタンが戻ってから引金を離してください。



オービタル運動量の調整（4329）

・ ブレードが上下運動と同時に前後運動することで切断能率がよくなります。
・ セット位置が 0 のときは、上下運動のみですが、セット位置が「Ⅰ～Ⅲ」では、前後運動をし、Ⅰ→Ⅱ→ Ⅲの順に前後運動が大きくなります。
・ セット位置は機械の側面にあるオービタル調整レバーの位置をかえて調整してください。

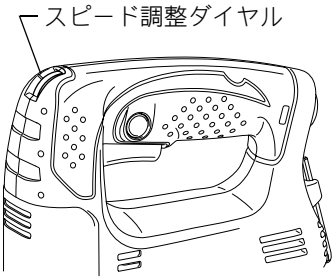
セット位置	用 途
0	軟鋼板・ステンレス・プラスチックの切断および木材・合板のきれいな切断。
Ⅰ	軟鋼板・アルミ・硬質木材の切断。
Ⅱ	木材・合板の切断・アルミ、軟鋼板の高速切断。
Ⅲ	木材・合板の高速切断。



使い方

スピード調整ダイヤルの操作

・ スピード調整ダイヤルを回すことにより、500 ～ 3,100min^{-1}（回／分）の間で自由にストローク数が変えられます。
・ ダイヤル表示は 1 ～ 6 まであり、数字が大きくなるに従ってストローク数は多くなります。
・ 表を参考にして、材料の種類に合ったストローク数を選定してください。



材 料	ダイヤル表示
木 材	5 ～ 6
軟鋼板	3 ～ 6
ステンレス	3 ～ 4
アルミ	3 ～ 6
プラスチック	1 ～ 4

注

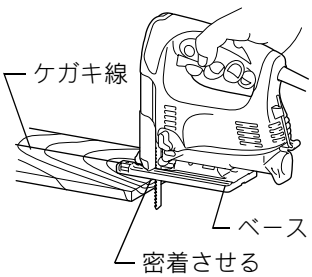
・ 表は、一応の目安です。高速では速く切れますが、ジグソーブレードの寿命が短くなります。また、低速では、速くは切れませんが、ジグソーブレードの寿命は延びます。適宜、調整してください。
・ スピード調整ダイヤルは 1 → 6 、6 → 1 へと回すことができません。無理に回しますと故障の原因となります。必ず、1 → 2 → 3…6 、6 → 5 → 4…1 の順番に回してください。

切断方法

⚠注意

ベースを材料から浮かして使用したり、急激にジグソーブレードをひねるような切断をしないでください。
・ ジグソーブレードが折れたりして、けがの原因になります。
ジグソーブレードを材料に当てたままスイッチを入れないでください。
・ ジグソーブレードが材料に当っていると、キックバックにより本機が浮き上がることがあり、けがの原因となります。

・ ベースを材料に密着させ、ジグソーブレードが材料にあたらない位置でスイッチを入れ、ケガキ線に合わせて切断してください。
・ 曲線切断するときは、本機をゆっくり進めてください。

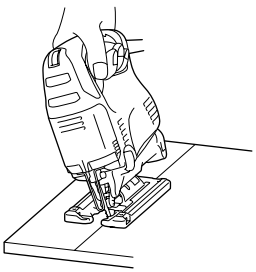


傾斜切断

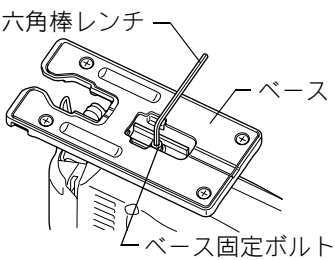
⚠警告

ベースを傾斜させるときは、必ずスイッチを切り電源プラグを電源コンセントから抜いてください。
・ 電源プラグを電源コンセントにつないだまま行うと、事故の原因になります。

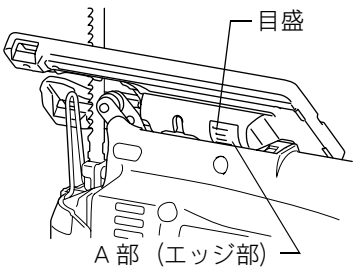
・ ベースを傾斜させることによって左右 45° までの傾斜切断ができます。



・ ベースを傾斜させるには、ベース下部に付いているベース固定ボルトを六角棒レンチでゆるめて、ベースを動かし、ベースの半円部に付いている横溝をベース固定ボルトの位置に合わせてください。



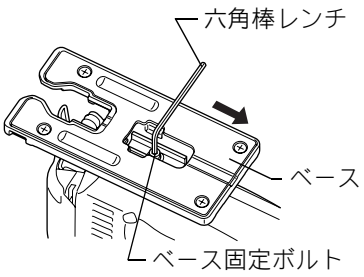
・ 次に、モーターハウジングのA部(エッジ部）をベースの半円部の目盛りに合わせベース固定ボルトを六角棒レンチでしっかり締め付けてベースを固定してください。



使い方

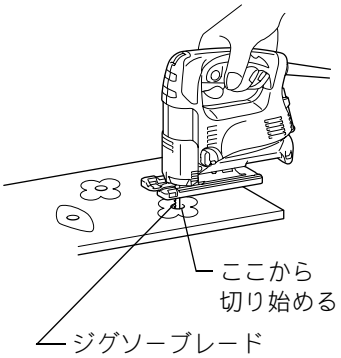
壁ぎわまで切断する場合

・ ベース裏側のベース固定ボルトをゆるめ、ベースを後方へ移動させて固定してください。



切り抜き切断

・ あらかじめドリルなどで直径12mm以上の穴をあけ、その穴にジグソーブレードを入れて切断してください。

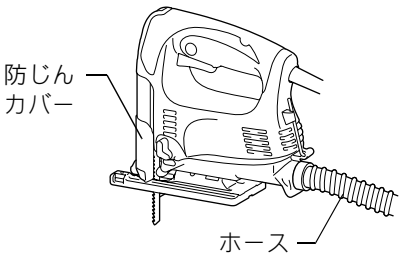


金属の切断

・ 必ず適切な切削油を使用してください。
・ 切削油を使用しないと、ジグソーブレードの寿命が極端に短くなりますからご注意ください。
・ グリスを材料の裏面に塗って使用する方法もあります。

集じん切断

・ 集じん機と接続することで、衛生的な切断作業が可能になります。本機後部の開口部に集じんホースを差し込み、防じんカバーを下げて使用してください。



使い方

定規セット品

⚠警告

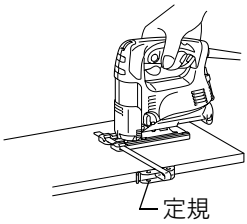
付属品の取り付け・取りはずしの際は、必ずスイッチを切り電源プラグを電源コンセントから抜いてください。

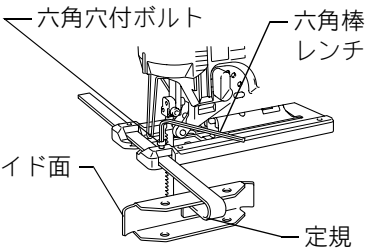
・ 電源プラグを電源コンセントにつないだまま行うと事故の原因になります。

直線切り

・ 160mm 以下の一定な幅で切断するときや、平行に切断するときは、定規を使用すればきれいに、しかも早く切断することができます。

・ 定規を取り付けるには、ガイド面を下側にして、ベース側面の角穴から差し込み、ガイド面からジグソーブレードまでの寸法を切断する幅に合わせて、六角棒レンチで六角穴付ボルトを締め付けて、定規を固定してください。





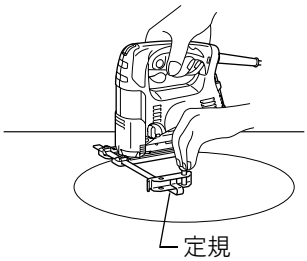
円・円弧切り

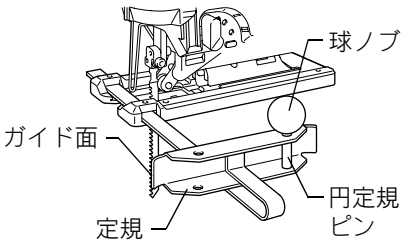
・ 半径 170mm 以下の円または円弧に切るときは、定規のガイド面を上側にして、ベース側面の角穴から差し込んでください。

・ ベースは前方一杯に移動させてください。

・ 円定規ピンを定規のジグソーブレード真横にある穴に通し、球ノブを取り付けてください。

・ 円定規ピンからジグソーブレードまでの寸法を切断する半径に合わせて、六角棒レンチで六角穴付ボルトを締め付けて、定規を固定してください。





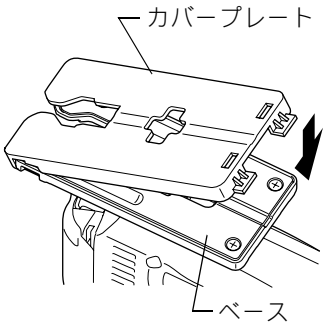
注

・ 円・円弧切りには、B-17 、B-18 、B-26 、B-27 のジグソーブレードを使用してください。

別販売品の使い方

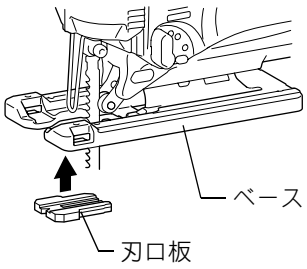
カバープレート

- 化粧板、軟質の新建材など材料の表面に傷を付けたくない場合にお使いください。
- カバープレートの先端側をベースにかぶせてから、後部のツメをはめ込んでください。



刃口板

- 木材の切断時の毛羽立ちを少なくします。
- ベースを前方一杯に移動させて、ベース裏面からはめ込んでください。
- カバープレート使用の場合はカバープレートに刃口板を取り付けてください。



ベースの裏面からはめ込む

注

- 刃口板は傾斜切断には使用できません。

保守・点検について

⚠警告

点検・整備の際には必ずスイッチを切り、電源プラグを電源コンセントから抜いてください。

・　電源プラグを電源コンセントにつないだまま行うと、感電や事故の原因になります。

ご修理の際は

・　修理はご自分でなさらないで、必ずお買い上げの販売店または裏面掲載の当社営業所にお申し付けください。

メモ

全国に拡がるアフターサービス網

お買い上げ商品のご相談は、最寄りのマキタ登録販売店もしくは、下記の当社営業所へお気軽にお尋ねください。

事業所名	電話番号
札幌支店	〈011〉(783) 8141
札幌営業所	〈011〉(783) 8141
旭川営業所	〈0166〉(29) 0960
釧路営業所	〈0154〉(37) 4849
函館営業所	〈0138〉(49) 9273
苫小牧営業所	〈0144〉(68) 2100
帯広営業所	〈0155〉(36) 3833
北見営業所	〈0157〉(26) 9011
仙台支店	〈022〉(284) 3201
仙台営業所	〈022〉(284) 3201
古川営業所	〈0229〉(24) 0698
青森営業所	〈017〉(764) 4466
八戸営業所	〈0178〉(43) 3321
盛岡営業所	〈019〉(635) 6221
水沢営業所	〈0197〉(22) 5101
郡山営業所	〈024〉(932) 0218
いわき営業所	〈0246〉(23) 6061
新潟支店	〈025〉(247) 5356
新潟営業所	〈025〉(247) 5356
長岡営業所	〈0258〉(30) 5530
山形営業所	〈023〉(643) 5225
酒田営業所	〈0234〉(26) 3551
秋田営業所	〈018〉(863) 5205
宇都宮支店	〈028〉(634) 5295
宇都宮営業所	〈028〉(634) 5295
小山営業所	〈0285〉(25) 5559
水戸営業所	〈029〉(248) 2033
土浦営業所	〈029〉(821) 6086
関東物流センター	〈048〉(771) 3451
埼玉支店	〈048〉(777) 4801
さいたま営業所	〈048〉(777) 4801
川越営業所	〈049〉(222) 2512
熊谷営業所	〈048〉(521) 4647
越谷営業所	〈0489〉(76) 6155
前橋営業所	〈027〉(232) 5575
高崎営業所	〈027〉(365) 3688
両毛営業所	〈0276〉(46) 7661
千葉支店	〈043〉(231) 5521
千葉営業所	〈043〉(231) 5521
市川営業所	〈047〉(328) 1554
成田営業所	〈0476〉(73) 8101
木更津営業所	〈0438〉(23) 2908
柏営業所	〈04〉(7175) 0411
東京支店	〈03〉(3816) 1141
東京営業所	〈03〉(3816) 1141
中野営業所	〈03〉(3337) 8431

事業所名	電話番号
足立営業所	〈03〉(3899) 5855
大田営業所	〈03〉(3763) 7553
江戸川営業所	〈03〉(3653) 5171
多摩営業所	〈042〉(384) 8411
立川営業所	〈042〉(542) 1201
横浜支店	〈045〉(472) 4711
横浜営業所	〈045〉(472) 4711
川崎営業所	〈044〉(811) 6167
平塚営業所	〈0463〉(54) 3914
相模原営業所	〈042〉(757) 2501
湘南営業所	〈0466〉(87) 4001
静岡支店	〈054〉(281) 1555
静岡営業所	〈054〉(281) 1555
沼津営業所	〈055〉(923) 7811
浜松営業所	〈053〉(464) 3016
甲府営業所	〈055〉(276) 7212
金沢支店	〈076〉(249) 5701
金沢営業所	〈076〉(249) 5701
七尾営業所	〈0767〉(52) 3533
富山営業所	〈076〉(451) 6260
高岡営業所	〈0766〉(21) 3177
福井営業所	〈0776〉(35) 1911
岐阜支店	〈058〉(274) 1315
岐阜営業所	〈058〉(274) 1315
多治見営業所	〈0572〉(22) 4921
松本営業所	〈0263〉(25) 4696
長野営業所	〈026〉(225) 1022
上田営業所	〈0268〉(22) 6362
飯田営業所	〈0265〉(24) 1636
名古屋支店	〈052〉(571) 6451
名古屋営業所	〈052〉(571) 6451
一宮営業所	〈0586〉(75) 5382
東名古屋営業所	〈0561〉(73) 0072
知多営業所	〈0569〉(48) 8470
岡崎営業所	〈0564〉(22) 2443
豊橋営業所	〈0532〉(46) 9117
四日市営業所	〈059〉(351) 0727
津営業所	〈059〉(232) 2446
伊勢営業所	〈0596〉(36) 3210
京都支店	〈075〉(621) 1135
京都営業所	〈075〉(621) 1135
福知山営業所	〈0773〉(23) 7733
大津営業所	〈077〉(545) 5594
彦根営業所	〈0749〉(22) 6184
大阪支店	〈06〉(6351) 8771
大阪営業所	〈06〉(6351) 8771

事業所名	電話番号
東大阪営業所	〈06〉(6746) 7531
関西物流センター	〈0725〉(46) 6715
南大阪営業所	〈0725〉(46) 6611
奈良営業所	〈0742〉(61) 6484
橿原営業所	〈0744〉(22) 2061
和歌山営業所	〈073〉(471) 4585
田辺営業所	〈0739〉(25) 1027
沖縄営業所	〈098〉(874) 1222
兵庫支店	〈0794〉(82) 7411
三木営業所	〈0794〉(82) 7411
尼崎営業所	〈06〉(6437) 3660
神戸営業所	〈078〉(672) 6121
姫路営業所	〈079〉(281) 0204
広島支店	〈082〉(293) 2231
広島営業所	〈082〉(293) 2231
福山営業所	〈084〉(923) 0960
三原営業所	〈0848〉(64) 4850
岡山営業所	〈086〉(243) 4723
宇部営業所	〈0836〉(31) 4345
徳山営業所	〈0834〉(21) 5583
鳥取営業所	〈0857〉(28) 5761
松江営業所	〈0852〉(21) 0538
高松支店	〈087〉(867) 6411
高松営業所	〈087〉(867) 6411
徳島営業所	〈088〉(626) 0555
松山営業所	〈089〉(951) 7666
宇和島営業所	〈0895〉(22) 3785
高知営業所	〈088〉(884) 7811
福岡支店	〈092〉(411) 9201
福岡営業所	〈092〉(411) 9201
北九州営業所	〈093〉(551) 3481
飯塚営業所	〈0948〉(26) 3361
久留米営業所	〈0942〉(43) 2441
佐賀営業所	〈0952〉(30) 6603
長崎営業所	〈095〉(882) 6112
佐世保営業所	〈0956〉(33) 4991
熊本支店	〈096〉(389) 4300
熊本営業所	〈096〉(389) 4300
八代営業所	〈0965〉(43) 1000
大分営業所	〈097〉(567) 3320
宮崎営業所	〈0985〉(26) 1236
鹿児島営業所	〈099〉(267) 5234
沖縄営業所	大阪支店の欄をご覧ください。

882327-8

株式会社マキタ
愛知県安城市住吉町 3-11-8 〒446-8502
TEL.0566-98-1711 （代表）